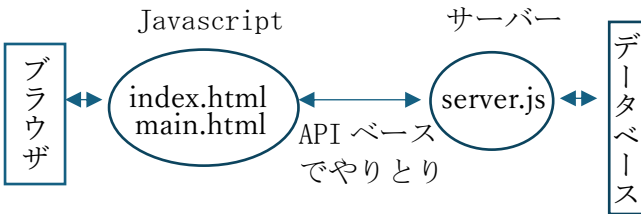


### 1. 目的

近年、YouTube や Twitch などの動画配信プラットフォームは、情報共有やコミュニケーションの手段としても広く活用されている。しかし、これらの動画を通じて他者と交流を深めるには、動画を共有した後、別の媒体や手段を介する必要があるため、利用者の手間や障壁となっている。本研究では、これらの課題を解決し、利用者がより手軽に動画を共有しながら、タイムライン上で他者との交流を促進できるウェブプラットフォームの設計と実現を目的とする。

### 2. アプリケーション概要



前述の目的を達成するために、ブラウザとサーバーは、HTTP リクエストや Socket.io で非同期通信を行っている。非同期通信により、リアルタイム性や応答性、拡張性が向上。

### 3. アプリケーションの機能

本アプリケーションでは、以下の主要機能を実装している

#### ・コミュニティ機能

ユーザーは新しいコミュニティを作成することができ、他ユーザーは作成されたコミュニティに参加申請を送り受理されることで、そのコミュニティに参加することが可能である。



図1 コミュニティメンバー追加ページ

#### ・チャット機能

作成されたコミュニティごとにチャットルームがあり、メンバー同士でリアルタイムでやりとりが可能である。また、チャットルームには YouTube 動画のリンクとサムネイルを共有するこ

とが可能である。

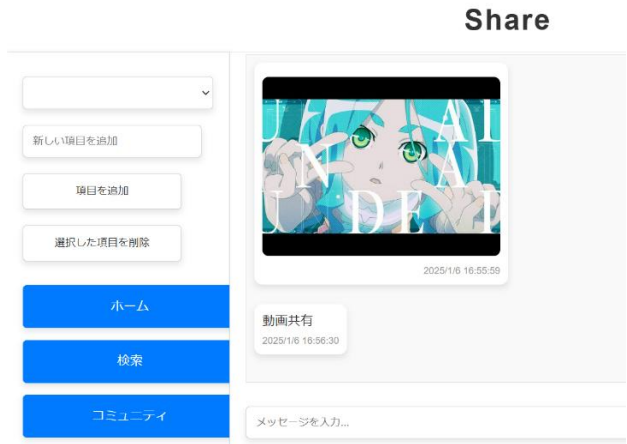


図2 チャット画面

#### ・検索表示機能

ユーザーはホーム画面でのランダムな動画やキーワード検索を行い、動画を探ることが可能である。また、プルダウンメニューで検索キーワードを予め設定しておくことも可能である。

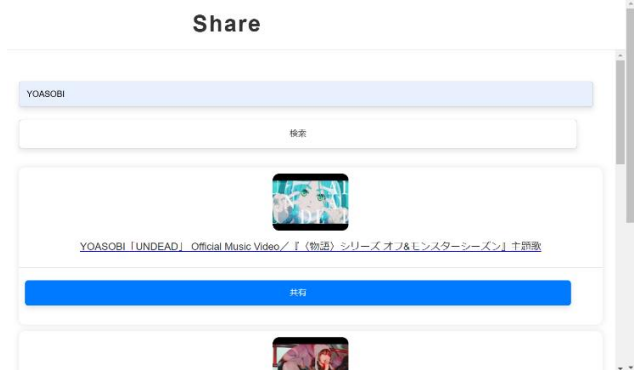


図3 検索画面

#### ・カレンダー機能

ユーザーは FullCalendar によってコミュニティなどのイベントのスケジュールを管理することが可能である。また、カレンダー上で開始日、終了日、タイトルを入力して予定を追加することが出来る。

### 4. 課題・感想

共有機能については、チャット画面にもスムーズに共有することもでき、当初の目的を達成できたと考える。しかし、検索機能に関しては、方法が限定的であり、ユーザーが求める多様なニーズに十分応えられる設計とは言えなかった。また、UI についても簡素化しすぎたことで、直感的な操作性や視覚的な魅力が不足しており、初心者ユーザーにとって使い方がわかりづらいという課題が残った。

今回の開発を通じて、サーバーとフロントエンドのデータ連携や、リアルタイムでのデータ共有を実現する技術は、多くの学びがあった。